



# アカンサス

【校是：責任 友愛 努力】

令和 元年（2019年）  
12 月号  
発行  
能美市立辰口中学校  
波佐尾 雅美



## めざす学校・生徒像

- た 楽しい学校
- つ つながり合い高め合う生徒
- の 伸びゆく能美市を支える生徒
- く くじけずやり抜く生徒
- ち かいっぱい生きる生徒

## 課題研究 全校発表会 —講評より—

課題研究が始まり3年目、年々レベルアップしていると感じます。また、一人一人が自分のテーマに向き合って研究を進めるスタイルは辰中の良き学びの伝統となりつつあります。皆さんが成人し社会で活躍する時代は、自分で考え、判断し、表現していく力や、周囲の人と協働して課題を解決していく力が求められることは、これまでに何度も伝えました。本校の教育目標「未来を拓く力、よりよく生きる力を育む」もそういった力を目指すものです。皆さんが、それぞれ取り組んできた「課題研究」は、まさにその力を付ける学習の場でした。全校の皆さんが、自分の見つけた課題に対し、「調べ・学び・情報を選択し・考え・まとめ・発信する」という学習ができたことは大変素晴らしいことです。

また、事後アンケートで、「課題研究に教科等の学びを生かすことができた」と肯定的に答えた人が約9割、「国語科で学んだまとめ方が活用できた」という人も約8割に上りました。自分が授業で学んだことやこれまでに得た知識を繋げて問題解決の道筋を探っていくこと、学習したことや読書したことが繋がり合い、その知識が知恵となって皆さんの中で生きて働く力となっていくこと、これこそ「学ぶ」ということでしょう。このような「学び」ができる皆さんの今後がとても楽しみです。

今回の学習を進めるにあたり、地域の方々やJAISTの先生方に大変お世話になりました。おかげで、皆さんはこれまで以上に、学びたい、能美市のことを知りたい、能美市が好きだという思いが大きくなったのではないのでしょうか。様々な場面で地域から支えていただいていることに気づき、感謝の思いを持ち、地域の一員として自分の力でことごとお返ししていく。辰口中学校の目指す「の」姿、伸びゆく能美市を支える生徒を体現していくことを願います。

## 11/28 公開校内研修会

—12月全校集会の話より—

県内外から多くのお客様が訪問され、授業の様子を見ていかれました。お客様を迎えるに当たり、生徒の皆さんは、何日も前から掃除や片付けをとても頑張ってくれました。会場準備も、部活の練習の合間にたくさん手伝ってくれました。授業で残ってくれた人たちも一生懸命に取り組んでくれ、授業をした先生方も私もうれしかったです。

また、皆さんの頑張りに対して、様々お褒めの言葉をいただきました。掃除が行き届いていたこと、授業に取り組む姿勢がよいこと、あいさつをよくしてくれたということ等々。すれ違う生徒が皆「こんにちは」と声をかけてくれ温かい気持ちになったとアンケートにもありました。物見山体育館の前で迷っていたら、玄関まで案内してくれてうれしかったという話も聞きました。生徒のことをたくさん褒められ、さらに、先生方も授業頑張っていたね、と褒められ、辰中の生徒と先生方が一つになって頑張ってくれたことが、校長として本当にうれしく、誇らしいです。辰中の生徒と先生を日本中に自慢したいです。これからも、辰中の生徒と先生が一つになって頑張っていってほしいです。



日々の写真は、辰口中学校ホームページに載せてありますのでご覧ください。  
[http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~tatsukuj/NC2/htdocs/index.php?page\\_id=0](http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~tatsukuj/NC2/htdocs/index.php?page_id=0)

辰口中学校

検索